

41003

教科書文庫

4
760
41-1908
25000 14121

Kodak Gray Scale



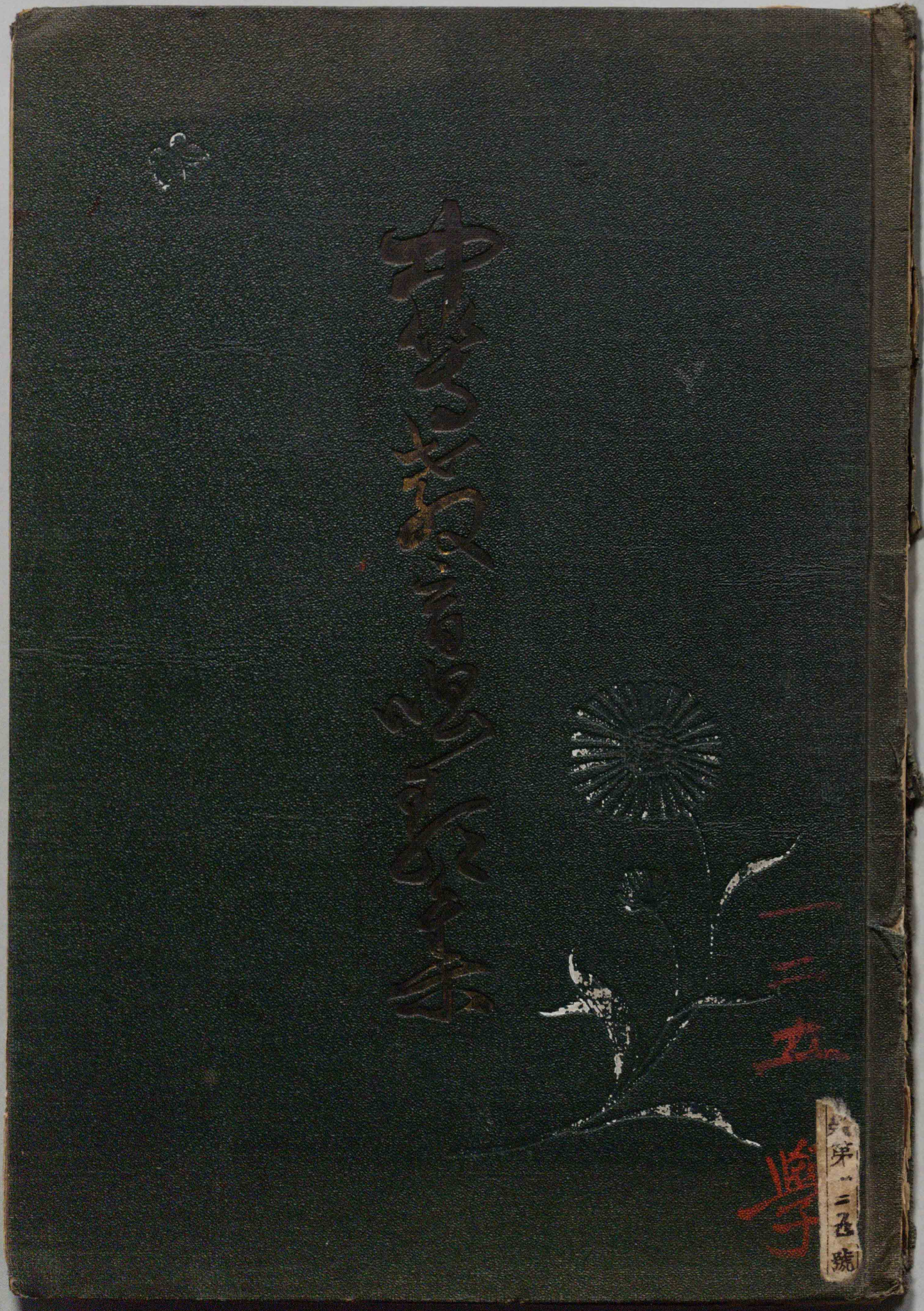
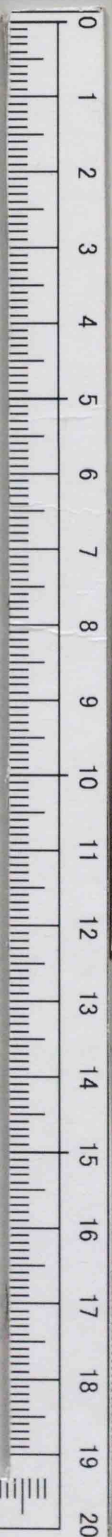
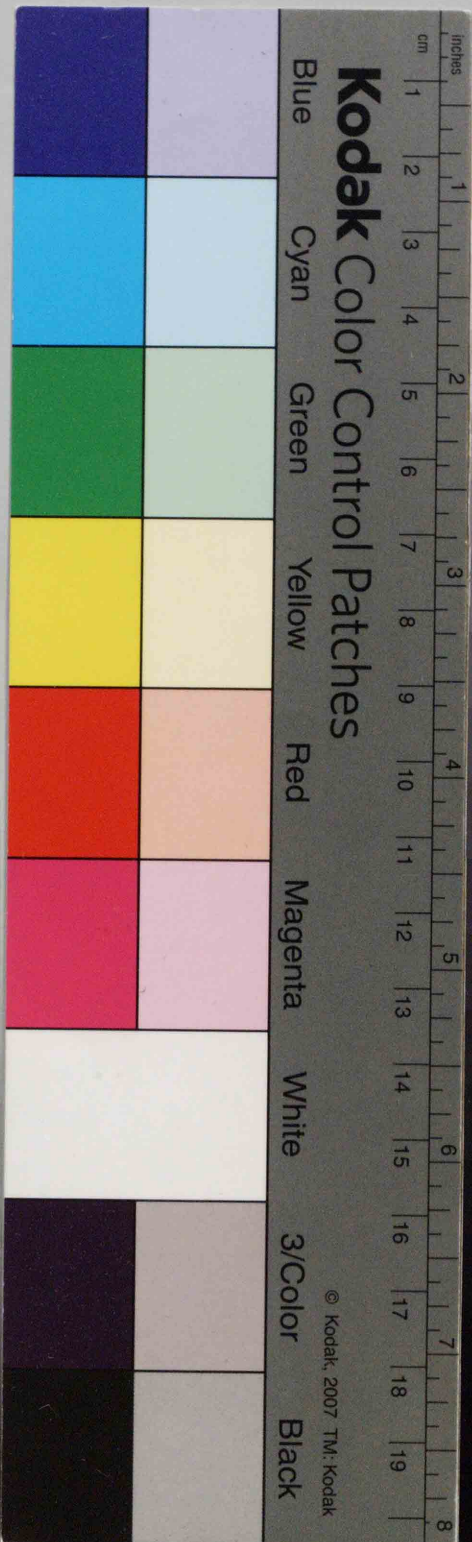
© Kodak, 2007 TM: Kodak

A 1 2 3 4 5 6 M 8 9 10 11 12 13 14 15 B 17 18 19

Kodak Color Control Patches

Blue Cyan Green Yellow Red Magenta White 3/Color Black

© Kodak, 2007 TM: Kodak



廣東省立第一中學

第一二五號

5 合

秋の夜唱

ト
ハ
ル
ハ
イ
ラ
.....
員
全
年
三
部
一

15

獨

戦

の

秋

唱

.....

奏

安

田

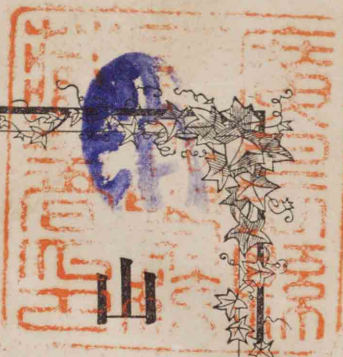
年

.....

中華民族音樂

田源一郎編

明治四十一年九月十一日 文部省檢定済



縣第一二五号
和音集
一部/冊數



廣師圖書藏
第675号
14121

76類
104号
2.

發行所

會合資社

共益商社樂器店



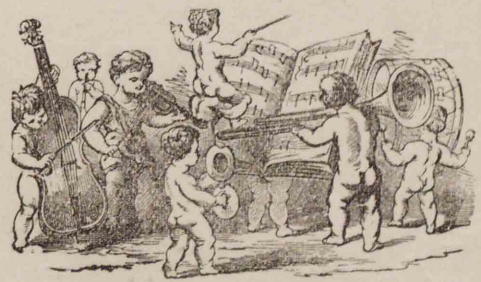
中等教育唱歌集

目次

一 吾が同胞	歌詞頁	一	曲頁	1
一 漂流の船	歌詞頁	二	曲頁	2
一 花 戦	歌詞頁	四	曲頁	3
一 風 と 水	歌詞頁	五	曲頁	4
一 樂しき我家	歌詞頁	六	曲頁	6
一 これ吾が國旗	歌詞頁	七	曲頁	7
一 初日の歌	歌詞頁	八	曲頁	8
一 夕 陽	歌詞頁	九	曲頁	8
一 波上の音楽	歌詞頁	一〇	曲頁	9
一 落 花	歌詞頁	一一	曲頁	11
一 凱 旋 歌	歌詞頁	一二	曲頁	12

一 平 和	歌詞頁	一三	曲頁	14
一 垣根の薔薇	歌詞頁	一四	曲頁	15
一 鶯のうた	歌詞頁	一五	曲頁	16
一 野營の曉	歌詞頁	一六	曲頁	18
一 搖 籃	歌詞頁	一七	曲頁	20
一 花 賣 女	歌詞頁	一八	曲頁	21
一 賣 鏡	歌詞頁	一九	曲頁	22
一 希望の曉	歌詞頁	二〇	曲頁	23
一 大日本帝國	歌詞頁	二一	曲頁	24
一 卒業式の歌	歌詞頁	二二	曲頁	25
一 春の怨	歌詞頁	二三	曲頁	26

一 あらしの曲……………	二四
一 何處へゆく……………	二五
一 海　　音……………	二六
一 夏は逝く……………	二八
一 旅　　愁……………	二九
一 故郷の廢家……………	三〇
一 興國の人……………	三一
一 春　　興……………	三二
一 ゆうへの夢……………	三三
	45
	40
	38
	35
	33
	31
	30
	28
	27



吾が同胞

中村秋香

(一) いざ立たずや、

わが同胞

我等は戦捷

國民なり、

忠勇の名

世をゆすりて、

遍く聞えし、

民ならずや。

(二) 武事あるもの、

文なけんや、

我等は治平の、

民としても、

文明の名

世を動揺らん、

いざ立ていざ立て、

吾が同胞

漂流の船

小松玉巖

(一) 泊りはいづこか際涯さへ知らず、

ゆくては白波五百重の波や、

故郷たち出で幾日を海の上、

鳥さへ見ざるよわれらが船は。

(二) 出でしは麗の花咲く春日、

わけしは薄絹霞の帷幔、

明かしつ暮らしつ幾日を海の上、

季節さへわかたぬわれらが船よ。

(三) 今宵は海原静に暮れて、

月さへ清らのみ空のさまや、

明けなば怒濤また靄わけつつ、

いづこをとめゆくわれらが船ぞ。



花 戦

犬童球溪

(一) 西よりも、東よりも、來り集ふ男の子らが、

散りしける花をあつめ、彈丸と見せて投げあそぶ。

面白のその遊び、勇ましのその遊び。

やがてこれ大君を、守りまつる大丈夫ぞ。

(二) 北よりも、南よりも、來り集ふ男の子等が、

木の枝を銃とまねび、逃げつ追ひつ驅けさわぐ。

おも白の其遊び、勇ましの其あそび。

やがてこれ日の本の、楯とならむもののふぞ。

風と水

旗野十一郎

(風) 咲きたつ、花さへ、吹かれて、薫る。

さしつぐ、緑も、吹かれて、繁る。

ほどよく、ふけく、晨の、風よ。

ほどよく、ふけく、夕べの、かぜよ。

「風を世には、うべも言へり、

天津神の、御息と。」(繰反)

(水) 巖激く、谷川、流れて、早し。

波よる、ささら江、流れて、清し。

深山の、花びら、浮け來る、水よ。

さばしる、鮎兒の、よろこぶ、みづよ。

「古人は、げにも、言へり。

晝夜やまず、逝くもの。」(繰反)

樂しき我家

小松玉巖

(一) 日は早や西に 野もせは暮て、

我追ふ牛も 家路を急ぐ、

鳥の飛びゆく かの杜こそは、

樂しき我家 ああ我やどよ。(再唱)

(二) 姉君待たん 子鳩も待たん、

弟が笛は 神樂の囃子、

嬉しや團樂の 火かげももるる、

かしこぞ我家 ああ我やどよ。(再唱)

これ吾が國旗

中邨秋香

(一) 見るみる昇りて、

輝き渡れる、

國威の姿を、

形にゑがきし、

地球の上に、

我が日本の、

只そのまゝ、

朝日の旗。

これ吾が國旗。

(二) 地質の白きは、

純潔無垢なる、

圓くて赤きは、

燃るが如なる、

吾が國民の、

心のさま、

わが國民の、

誠の色、

これ吾が國旗。

初日の歌

前田純孝

(一) こはれし車は しりへに搔いやり

歳神あらたに ひきこし車よ、

何かも積みたる 何かも載せたる。

(二) 霞のつつみは いまだも解けねど、

包みもかれつや 洩れてぞ見ゆるは、

望みの輝き 初日の御光。

夕陽

小松玉巖

(一) 黄金の毬 見よや夕陽は、

今こそ海へと落ちゆけ、

(二) 波さながら金泥の、

際涯なき繪卷かはてなき、

(三) 松樹も曲磯も海人が家も、

今こそ黄金の夕日にし、

(四) 世上のものみなひかり浴び、

落つる夕陽送りて地に立つ。

波上の音楽

犬童球溪

十

(合唱) 霞かかれる遠山、浮ぶは帆船かや、
空に連なる海原、寄する浪おも白

雪如す女波の、岸に散るはアルトか、
岩如す男波の、磯を拍つはベースか。

(高音獨唱) 岸に散るはさざ波、

磯を拍つはおほ波、
微妙なる節調空にすみ、

聞くも嬉し浪の音。

(中音獨唱) 波の調(合唱繰返)絶

ゆれば、

風の調へソロとなり、

旦夕さながらに、

神の仙境(みその)！海の面は。

(高音獨唱繰返 合唱繰返終る)

落花

前田純孝

(一) 見ぬまにいつしか、ひら、ひら、

こぼるる櫻は、ひら、ひら、

散るとて咲きしや、

ちるとて咲きしや、

いな、いな、いな、

いな、いな、いな。

(二) 見ぬまにいつしか、いな、いな、

こぼるる櫻は、いな、いな、

咲くとて咲きにし、

咲くとて咲きにし、

ひら、ひら、ひら、

ひら、ひら、ひら、

凱旋歌

旗野十一郎

十二

世界に耀く、名譽の日の旗さゝげてうたへや、凱旋歌。

血痕まだらに、武勇を畫がきて、彈痕。悲壯の跡しめす。

城は破れ、艦は摧け、昨日の強敵今やいつこ。

世界にかがやく、名譽の日の旗さゝげてうたへや、凱旋歌。

世界にかがやく、名譽の日の旗さゝげてうたへや、凱旋歌。

天皇陛下の、御稜威に靡かせ、我武の揚がるも今日なるぞ。

敵は亡び、民は服し、東洋平和の風ぞわたる。

世界にかがやく、名譽の日の旗ささげてうたへや、凱旋歌。

平和

武島羽衣

(一) 平和、平和、たふとしや、

平和、平和、たふとしや、

世界やこの世の、まことの姿

汝が前に、帝王も靡く、

たふと、たふと、平和。

(二) 平和、平和、なつかしや、

平和、平和、なつかしや、

こころや家庭の、まことの姿

平和、平和、なつかしや、

汝が手より、よろこび生る、

うれし、うれし、平和。

十三

垣根の薔薇

前田純孝

十四

(一) 垣根の薔薇にほひて幾日、

蕾の數をかぞへも果てぬに、

などかしばみし、

色ある萬象うつろふ暗示か、

白駒のあゆみのよどまぬ證明か。

(二) 黄金の翅夕日をうけて、

つかれし小蜂、我が宿もとむと、

狂ひ飛ぶとも、

ひとたび散りては、二度かへらぬ、

薔薇は今こそ、花なき刺の木。

鶯のうた

前田純孝

(一) こほれる涙いつしかとけて、

谷の戸ふかく、もるるやひびき、

ホケキヨホケキヨホケキヨホケキヨもるるやひびき、

軒端の梅は、ほころび初めぬ、

こちふく風よかをだにたくへ、

谷の戸たたき、鶯さそへ、

ホケキヨホケキヨホケキヨホケキヨうぐひすさそへ。

(二) つゆのしづくに、うたぐちしめし、

まろらのむねを、もらすやひびき、

ホケキヨホケキヨホケキヨホケキヨもるるやひびき、

羽ばたくあやば、花まをぬけて、

散るをもしらに、うたふかほづえ、

雲ふむ鳥も、聞けよとばかり、

ホケキヨホケキヨホケキヨホケキヨきけよとばかり。

十五

野營の曉

旗野十一郎

(一) 夜風痛く、面を強摩りて、
露に沾るる、小銃寒冷し、
是れも思へば、君の御爲、

國の守りぞ、今はものかは、
ラツパの響、空にしらみて、
残る星の、光淡し。

ララララララララララララララララララ
ララララララララララララララララララ

(二) 朋友の勞苦、互に思ひて、
敵をまもる、夜半の勤務、
草の枕に、結ぶ露の、

ひまも吾身の、夢はむすばで、
あけの鳥森を離れて、
のこる篝ほそく煙る。

ララララララララララララララララララ
ララララララララララララララララララ

搖籃

小林愛雄

(一) 雲間を光明の
ゆりごにゆめなき、
樹陰に動揺れて、
嬰兒ひとり、

(合唱) 露ちるあしたの、
御神の啓示、
圓満にやはらく、
靈魂のひかり。

(二) 子鳩の胸には、
靈妙なる力、
しるがねすずしき、
聲調をひそむ、

(合唱) 同上

(三) 此の時この世の、
平和快樂、
領するたからは、
王者も知らじ。

(合唱) 同上

花賣女

小松玉巖 十八

(一) 可愛や花賣り今日もまた、
綺麗な花をうりにゆく、

「花召せ花召せ、
大原女の花をめせ。」

(二) 可愛や花賣り籠負うて、
赤のてがらに頬かむり、

「花めせ花めせ、
大原めの花をめせ。」

(三) 雨のふる日も風の日も、
花籠一つを友にして、

「花めせ花めせ、
大原女の花を召せ。」

賣鏡

武島羽衣

(一) 朝夕なれし増鏡よ、

かなしや今は永き別れ、

くもるはいかに汝も泣くか。

(二) 年月撫でしめぐみ知らば、

今日より汝の主の君に、

うつしし私の影な見せそ。

希望の曉

小林愛雄

(一) 空朝風わたり、彩雲舞ひたつ、

鳥ねざめに鳴きて、野もせのあけぼの、

みよ花の香うごき、白馬は鈴鳴る、

いま農夫は業に、希望にあふる。

(合唱) 翼のへて天かける、雲雀星にのぞみあり、

岩間わけて回轉びゆく、清水海におもひは。

(二) 山朝霧こめて、青草わきたつ、

水まばゆく流れ、野もせの樂の音、

みよ森の香くだけ、木匠夢さむ、

いま旅のかどでよ、前途ははるか。

(合唱) 「時」のつつみ響きては、曉の大氣に蘇へり、

高き理想あこがるる、希望とはに榮光あれ。

大日本帝國

旗野十一郎

(一) 山河秀でて、

しげくきよく、ゆたかに、

君の御稜威、

あまねく、民種富て強く、

東方に在る國、アこれぞ、

世界照す、天津日の本。

(二) 優れし姿は、

富士によせて、氣高く、

淡海深き、

心を櫻に、清くあかく、

此の世に示すは、アこれぞ、

朝日匂ふ、花の幸福國。

卒業式の歌

小松 玉巖

(一) われらが學も昨日とすぎけり、
親しき友どちうち群れ遊びし、
樂しき學びの教への庭さへ、
今日はやかぎりと思へば悲しや、

いざ、いざ、
友どち別れん。

(二) 希望の峯こそ遙かに彼方よ、

學を卒へしも思へば門出か、

山路はこれより嶮はしときくもの、

さらばよ友どち力を協せて、

いざ、いざ、

友どち進まむ。

春の怨

(一) ほととぎすなる、關路の木蔭

別れの袂に、涙おさへし、

その夜は三歳の、昔にやあらぬ、

契りし君はた、とはにかへらずや。

(二) おもひでしげき、庭の小櫻

今を春邊と、咲けどつゆけき、

幸なきすぐせの、われとや生れし、

またども君はた、とはに歸らずや。

あらしの曲

前田純孝

巖囓む大波

濤よぶあらしや

應への聲よ、人にはあらで、

あらぶる海原、(我が脊子いかに?)

つれなの海神、(あはれや我が脊いつこにいかにかに?)

荒波ふき来る、あらしよせめては、

闇うちはらへや、(我が脊子いつこ)

あれく見えて、白きは浪か、

白帆か海鳥、(こゝにぞ我が脊我れこそ待つを)

恐怖の夜の影、ひろごり渡れば、

いやます波風、(我が脊子我が脊)

白帆か鳥か、あれかの叫び、

あらしの足斫り、闇空、(かへり來、我が脊我がこの腕に)

のぼるは朝嗽、闇雲はしらせ、

よろこび孕みて入りくる帆の影。

何處へゆく

小松玉巖

(一) 何處ゆくか、春の御神、いづこゆくか、

里越え野越え、海山越えて、

雲さむき遠の里へ、われはゆく。

(二) などてゆくか、春のみ神、などてかゆく、

風なほさむく、雪つむ里へ、

花を誘ひ、鳥をよぶと、われはゆく。

(三) さらばみ神、いつにかまた、歸りきまず、

青葉は黄ばみ、稻穂みのりて、

今年は暮れ、冬も往なば、友よ歸らん。

海音

小松玉巖

(一) おごそかに今、日は西に入り、

紺青流す海の面、静にわくは、何の啓示ぞ。

くづれては湧き、湧きてはくづる、海靈しら波。

(二) たとしへばそは、「滅亡」を語る、

造物主の御詞か、あら見よ、白う渦まき、

そこひもしらぬ、深みより出で、

此の世にくだくる、海靈しら波

(三) かすかになるは、潮の遠音か、

(妙界のそは樂調や) こゝら集へる、

樂の座ゆらに、もれてはひゞく、

絃器の調和の、それにも似たる。

(四) 日は今落ちて、海は潭碧に、

餘光をひける大空、金色の御座。

波はかつちり、雪と亂れつ、

遠潮の樂、又もひゞけり。

(五) わが世にしらぬ、うつら心地や、

波路の幾重、そこには、やはらぎみてる、

美まし新世！、大濤にわれ、

いだかれてさば、睡にいらむ。

夏は逝く

犬童球溪

緑 つかき森のこずゑに、

涼 しき夏のしらべ高くも、

歌 ひしひびきを耳にのこして、

何 處のさとに汝は行くか。

門 をめぐる清き小川に、

妙 なる夏のしらべ涼しく、

かなでしひゞきを耳に残して、

何 處のさとに汝は行くか。

旅 愁

犬童球溪

(一) 更け行く秋の夜、旅の空の、

わびしき想ひに、ひとりなやむ。

戀 しまふるさと、なつかし父母、

夢 路にたどるは、故郷の家路、

更 け行く秋の夜、旅の空の、

わびしき思ひに、ひとりなやむ。

(二) 窓うつ嵐に、夢もやぶれ、

はるけき彼方に、心運ぶ。

戀 しまふるさと、懐かしちゝは、

思 ひに浮ぶは、杜の木ずる。

窓 うつ嵐に、夢もやぶれ、

はるけき彼方に、こゝろはこぶ。

故郷の廢家

犬童球溪

三十

(一) 幾年ふるさと、來て見れば、

咲く花鳴く鳥、そよぐ風、

門邊の小川の、ささやきも、

なれにし昔に、變らねど、

荒れたる我家に、

住む人たえてなく。

(二) 昔をかたるか、そよぐ風、

むかしをうつすか、すめる水、

朝夕かたみに、てをとりて、

あそびし友人、今何處

淋しきふるさとや、

さびしき我家や。

興國の人

犬童球溪

(一) 事なき時は、海に山に、

衡器を腰に、槌を小手に、

おのゝ家の、業をはげみ、

御國の富を、日々に進む。

(二) 事ある日には、家を忘れ、

衡器も槌も、鋏も鎌も、

征夷の戈と、振りてかざし、

御國の爲めと、君を守る。

(三) 御國の爲めに、君がために、

心を注ぎ、身をばつくし、

防禦を固め、富をませよ、

これこそまこと、大和男子。

三十一

春興

勝間霞舟

八重霞、たなびきて、花は四方に匂ひ、

風さへかをる、あ、鳥の聲もゆかし、

あな面白、春のさま、友よいざ遊ばん、

野に山に、糸遊の、長き日も、打解けて。

すみれの床、鈴菜の畑、うらくくと、

朝日さしそひ、胡蝶も、あれ舞ひ立つ、

いさゝ小川に、立つ波其は、佐保姫の、

かきならず、小琴か、岸打つ音も、いとやさし。

ゆうべの夢

(柩の前にて歌へる)

前田純孝

(一) 亂れし髪のかたちして、

烟はまよふまくらがみ、

我がすむ國をよそにしても、

ゆくべきくにの有りしや君

とへども今は唇とち、

燭火のみぞすすり泣く。

(二) ちぎりし春はめぐれども、

堇やつひに手向草、

たのしと見しもゆうへの夢、

さめては残る永久の涙、

寄れども今は眼とちて、

讀經にしづむ鉦の音。

不許複製

明治十四年八月二十日印刷
明治十四年八月廿五日發行
明治十四年四月二十日再版
明治十四年四月廿五日再發行

編者

東京市神田區錦町三丁目十一番地

山田源一郎

發行者

東京市京橋町竹川町十三番地

會社 共益商社樂器店

代表者 白井直

印刷者

東京市京橋區築地三丁目十一番地

野村宗十郎

發行所

東京市京橋區竹川町十三番地

會社 共益商社樂器店

印刷所

東京市京橋區築地二丁目十七番地

株式會社 東京築地活版製造所



興國の人

Allegro con spirito.

英國十六世紀の曲

First system of musical notation, consisting of a treble staff and a bass staff. The treble staff contains a melodic line with eighth notes and triplets. The bass staff contains a rhythmic accompaniment with eighth notes and triplets. A piano (*p*) dynamic marking is present at the beginning.

コトナキトキハツミニヤマー

Second system of musical notation. It includes a vocal line in the treble staff with the lyrics "コトナキトキハツミニヤマー" written below it. The piano accompaniment is in the bass staff. Dynamic markings include *p* and *cresc.*

ニハカリヲコシニツチヲコトニガノノイ

Third system of musical notation. It includes a vocal line in the treble staff with the lyrics "ニハカリヲコシニツチヲコトニガノノイ" written below it. The piano accompaniment is in the bass staff. Dynamic markings include *p* and *cresc.*

ヘノサザチハグーミーミクニトミチヒービスス

Fourth system of musical notation. It includes a vocal line in the treble staff with the lyrics "ヘノサザチハグーミーミクニトミチヒービスス" written below it. The piano accompaniment is in the bass staff.

サグハナ ナクトリソヨガカセ
むかしを うつつかす めるかみづ

カドメノチガハノササヤキモ
あさゆふかたみにてをさきりて

ナレニシムカシニカイラチ
あそびしこもびこいまいづ

アレタシ ヲガイニ
さびしき ふるさといへ

スミビトキ タヒチナク
あそびしき たひちなく

Ped * Ped * Ped * Ped *



フルハサトノイヘサ
 かぜはもりのこすゑ

フケユク アキノヨ
 まじうつ あらしに

*ピノソラー
 めもやぶれ

アビシキガ モヒタニ
 はるけきか なたに

ロトリナヤ
 こころまよふ

故郷の廢家

"My Dear Old Sunny Home."

Will. S. Hays.

moderato.

Piano.

Ped * Ped * Ped * Ped *

Ped * Ped * Ped *

Voice.

1. イクトセフルサトキテミレバ
 2. むかしなかたるかそよぐか

Piano.

ビキチミミーニノコシテ ーイツコノサトニナ
 びきをみみにのこして ーいづこのさとに

cresc. *f*

レーハユークカ ー
 れーばゆーくか ー

p cresc. f

旅 愁
 "Dreaming of Home and Mother."

From the "American Song."

With feeling.

Piano

Voice

フケユク アキノヨ タビノソラ
 まごうつ あらしに ゆめもやぶ

Piano

ノレ ヲビシキオ モロニ ヒトリナ ヤム
 はるげきか なたに こころまよふ

コヒシヤ フルサト ナツカシチーチハ ハ ヌメザニタ
 こひしや ふるさと なつかしちーちは は おもひにう

海 音

In moderate time

Arr. by Augustus Barratt.

歌 *mf*

オホソカニイマは
たこへなばそはほ

ピアノ *fm*

ハニシニイリ コンジャリナカスウミノモシ
ろびをかたる かみのみこさかあらかよし

ツカニワラハ ナニノサトシソ ヲツレテハ
ろうづまき そこひもしらぬ つかみよりい

キテ リコノよにく だくる ミタマシラナミ

夏は逝く!

十七世紀英國の曲

Allegretto.

f *p* *p*

ミドリフカキーモリーノコズエニース
かごなめぐるーきよきながけにーた

ズシキナツノシラーベタカクモーウータヒシヒ
へなるがつのしらーべすすしくーかーなでしひ

ad lib.

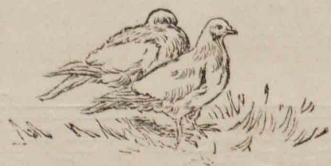
シキリヤ ミクモハ シラセノ ホルハア サヒコ

ad lib.

ad lib.

ヨロコビハ ラミテ イリクルホ ノ カガ

ad lib.



いづこへゆく

BEETHOVEN.

Andantino.

歌

いづこゆくか はるのみかみ

ピアノ

Ped.

いづこゆくか

pp

Ped.

さここのえ うみやまこえて みぞれ

cres.

さむき ぬちのさこへ われはゆく

cres. dim!

Ped.

春の怨

p

ホ ト ト ギ スー ナ ノ ル セ キ ダ ノ コー カ ゲ
お も ひ で しー げ きー に は の こ ざー く ら

ワ カ レ ノ ター モ ト ニ ナ ミ ダ オ サー ヘ シ
い ま な は るー べ せー さ け じ つ ゆー け き

ソ ノ ヨ ハ ミー ト セ ノ ム カ シ ニ ヤ ア ラ ヌ
さ ち な き すー ぐ せ の わ れ さ や う ま れ し

チー ギ リ シ キー ミー ハ タ トー ハ ニー カ ヘ ラ ズ ヤ
まー てー ぎ も きー みー は た ミー は にー か へ ら ず や

あらしの曲

Con moto. John Huliah.

イ ハ カ ム オ ホ ナ ミ ナ ミ ヨ プ ア ラ シ ヤ ア ラ プ ル ヲ
あ ら な み ふ き ノ ク る ぎ あ ヒ ロ ゴ リ ヲ セ ヲ ム テ ハ ヤ ラ ム ラ ヲ
オ ソ レ ノ ヲ カ ゲ ヒ ロ ゴ リ ヲ セ ヲ ム テ ハ ヤ ラ ム ラ ヲ

ad lib. *tempo primo.*

ナ バ ラー ヲ ガ セ コ イ カ ニー イ ラ ヘ ノ コ エー ヲ ビ
ら へ やー わ が セ コ ヲ づ ー あ れ あ れ み えー て し
ミ カ セー ヲ ガ セ コ ヲ づ ー シ ラ ホ カ ト リー カ ア

rit. *ad lib.*

ト ニ ハ ア ラー テ ッ レー ナ ノ ヲ ダ ッ ミー ア ハ レ ヤ
ろ き は な みー か し らー ほ か ヲ ム ズ ミ リー ア ハ レ ヤ
レ カ ノ サ ケー ビー クー ハ ヤ ミ ヲ ラー ア ハ レ ヤ

a little slower.

ワ ガ セ イ ヅ コ ニ イ カ つ ニ ア ラ シ ノ ア
わ が セ わ れ が コ ノ ま り デ ニ ア ラ シ ノ ア

大日本帝國

Allegro maestoso Dr. Arne.

ヤ マ カ ハ ヒ イ テ テ シ ゲ ク ナ ヨ ク ユ
 す め ぐ れ し ー す が た は ふ じ に よ せ て け

cresc.

タ カ ニ キ ミ ノ ミ イ ヱ ヤ マ チ ク
 だ か く あ ふ み ふ か き こ ろ な

mf *f*

ミ ク サ ト ミ テ ヅ ヨ ク ヒ ガ シ ニ ア ル ク ニ
 さ く ら に き よ く あ か く こ の よ に し め す は

f

ア ユ レ ヅ セ カ イ テ ラ ス ア イ ヅ ノ モ ト
 あ こ れ ぞ あ さ ひ に ほ ふ は な の さ き く に

卒業式の歌

(古曲)

Andante.

ラ レ ラ ガ マ ナ ビ モ キ ノ フ ト ス ギ ケ リ シ タ シ
 の ゑ み の み れ こ そ は る か に か な た よ ま な び

キ ト モ ド チ ウ チ ム レ ア ソ ビ シ タ ノ シ キ
 な を へ し も お も へ ば か ぞ で か や ま ち は こ

ナ ビ ノ ガ シ ヘ ノ ニ ハ サ ヘ ケ フ ハ ヤ カ ギ リ ト
 れ よ り け は し さ き く も の さ ら ば よ こ も ち ち

cresc. *mf*

モ ヘ バ カ ナ シ ヤ イ ザ イ ザ ト モ ド チ ウ カ レ ン
 から を あ は せ て い ざ い ざ こ も ち す す ま ん

鏡 賣

Gluck.

サシ ヲフ ナレ シル ムガミ ヨカ
 ナレ シル ムガミ ヨカ

ナシ ヤリ イナレ ハナガシ キヨカミ レク
 ナシ ヤリ イナレ ハナガシ キヨカミ レク

モル ハイ カレ ニナガレ ナミクセカ
 モル ハイ カレ ニナガレ ナミクセカ

希望の暁

J. Offenbach.

ソラ アサ カゼ ヲ ヌリ アヤク モ トキ
 ソラ アサ カゼ ヲ ヌリ アヤク モ トキ

アリ ザメ ニナキ テノホノアケホノ
 アリ ザメ ニナキ テノホノアケホノ

ミヨハナノカサキハクズハスズナル
 ミヨハナノカサキハクズハスズナル

イノサハサニノミニアーフル
 イノサハサニノミニアーフル

ツサノステアカケルホシリホシニソミーアリ
 ツサノステアカケルホシリホシニソミーアリ

イノサハサニノミニアーフル
 イノサハサニノミニアーフル

搖 籃

クモバマチヒカ
コバノミのキムネ
コバノミのキムネ
コバノミのキムネ
コバノミのキムネ
コバノミのキムネ
コバノミのキムネ
コバノミのキムネ
コバノミのキムネ
コバノミのキムネ

ユシガニメナキミシ
シヤルカスルユサカメナシ
シヤルカスルユサカメナシ
シヤルカスルユサカメナシ
シヤルカスルユサカメナシ
シヤルカスルユサカメナシ
シヤルカスルユサカメナシ
シヤルカスルユサカメナシ
シヤルカスルユサカメナシ
シヤルカスルユサカメナシ

CHORUS.

ツユチルアシタノミカミノサトシマド

カニヤハラガミタマノヒカリ

花 賣 女

Volkswise.

カキアイヤハナウナ
キキアイヤハナウナ
キキアイヤハナウナ
キキアイヤハナウナ
キキアイヤハナウナ
キキアイヤハナウナ
キキアイヤハナウナ
キキアイヤハナウナ
キキアイヤハナウナ
キキアイヤハナウナ

mf f
ハナメセハナメセハ
ハナメセハナメセハ
ハナメセハナメセハ
ハナメセハナメセハ
ハナメセハナメセハ
ハナメセハナメセハ
ハナメセハナメセハ
ハナメセハナメセハ
ハナメセハナメセハ

ラメノハナチメセ

野營の曉

SWISS MELODY.

Andante.

ヨカゼ イタグ オモテチ コスリテ ツユニ ヌルル チ
 さもの つかれた がひにおもひて あだを まもる よ

ツツサア シ コレモガ モハバ キミノメ タメ
 はの つさめ くさの まくらに むすぶつ の

クニノ マモリゾ イマハモノカハ ラツバノ ヒビキ
 ひまもわがみの ゆめはむすばで あげの けらす

ソラニ ヒビキテ ノコル ホジノ ヒカリアハ
 もりを はなれて のこる かがりほそくけぶ

ララララーララララーララララララララララ

ラララララーララララーララララララララララ



鶯のうた

J. Hullah.

Moderato.

コッホレナミダ イツシカ トケテ タニノト
つゆのしなづくに うたぐちしめしまろらの

ケキヨ ケキヨ
けきよ けきよ
フカクモルヤヒビキ ホケキヨ ホケキヨ
むねなもらすやひびき ほけきよ ほけきよ

ホほ

ケキヨ ケキヨ
けきよ けきよ
ホケキヨ ホケキヨ モルルヤヒビキ ノキバノウメハ
ほけきよ ほけきよ もるるやひびきはばたくあやば

ホほ

ホコロビソメマ コチル フクカバヨ カチダニ
ほなまをぬけて ちる心もしにうたふか

タケヘ タニノト タタキ ウケヒス サソヘリ
はづえくもふむごりも きげよさばかへり

ケキヨ ケキヨ ケキヨ ケキヨ
けきよ けきよ けきよ けきよ
ホケキヨ ホケキヨ ホケキヨ ホケキヨ ウケヒス サソヘリ
ほけきよ ほけきよ ほけきよ ほけきよ きげよさばかへり

ホほ



平和

Slowly. *pp* > Roethen.

ヘイワ ヘイワ ナツカシヤ ヘイワ ヘイワ

ナツカシヤ センカヨコノヨノイマコトノ
 ナツカシヤ センカヨコノヨノイマコトノ

スガタヘイワヘイワナツカシヤナレガマヘ

ニリミカドモナビケラフトナフトヘイワ

垣根の薔薇

p

カキ子ノサウビニホヒテイクカ
 コガれのはがびにふひをうけて

ツボミノカズチカヘモテヌニナドカシボ
 つかれしこばちわがやごもむさくるひさぶ

ミシイロアルバシヤウツロフサ
 こひとたびちりてはふたたびか

トシカハツクノアユミノヨドマヌアカシカ
 へらぬさうびはいまこそはななきまげのき

凱 旋 の 歌

Welsh Patriotic Song.

Con juco.
mf
 セカイニガがやくメイヨノヒノハタササゲテ
 せかいにかがやくめいよのひのはたささげて

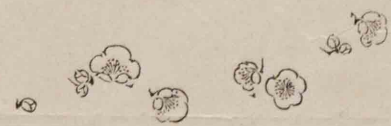
ウタヘヤガイセンカケツコンマダラニアユウチ
 うたへやがいせんかてんわうへいのみいつに

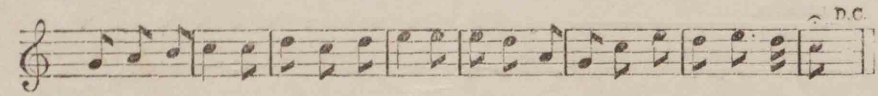
エガキテダゴンヒサウノアトシメス
 えがきたえがぶのあがるのあとしめる

rit. *cresc.*
 シロハヤアレフチハクダケキノフ
 しろははあるべふちはくたくしきのふ

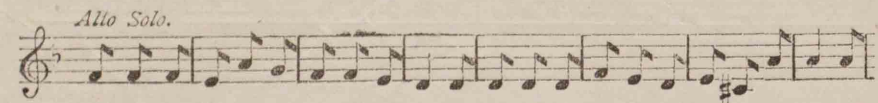
キヤウテキイマヤイゾコセカイニガがやく
 へいわのかざぞおたるせかいにかがやく

メイヨノヒノハタササゲテウタヘヤガイセンカ
 めいよのひのはたささげてうたへやがいせんか





ナルフシソラニスミキクモウレシナミノト



ナミノシラスタユレバカゼノシラメソロトナリア



シタユフマサナガラニガミノミソノウミノモハ



落花

H. ESSER.



ミヌマニイツシカヒーラヒーラコー
みぬまにいつしかひーらひーらこー



ホルルサクラーハヒーラヒーラナ
ほるるさくーらーはいーらひーらな



ルトテサキシヤチルトテサキシヤイナ
くさてさきにしきくさてさきにしひら



ナヒナヒナヒナヒナ
らひーらひーらひーら

初日の歌

コハレシクルーマヘシリヘニカイヤーリト
かすみのつみはいまだもきけれどつ

シガミアラターニロキコシクルーマヨナ
つみもかれつやもれてぞみゆるはの

ニカモツミタルナニカモノセヒカリ
ぞみのかがやきはつひのみひかり

アア アア
あ あ あ あ

夕陽

Andante.

コガミナマラニョンヤテ
ながみなきがらにんやて

イハアコソカニハトホチユナケキ
いはあこそかになはとかほちゆなけき

波上の音楽

(不許轉載)

Carpenter.

CHORUS.

カスミカカレルトホヤマウカブハホブチカヤ

ソラニソラナレタナバラヨスルナミオモシロ

pp ユキナス メナミノ mf キシニナルハアルトカ
ユキナス メナミ

After 1st D.C. pass to Alto Solo

mp イハナス ナナミノ イソラウツハマースカ

Soprano Solo.

キシニナルハサザナミ イソラウツハオホナミタヘ

家我きし樂

f (繰返はカ) *mf*

カウー
チグーんし
レソたや
クイまは
ハチもの
セザら
モへば
ノイこか
ニもんば
シシたえ
ニウまふ
ヤフみか
ハオきこ
ハカれま
ヒラあお
フクフク

cres

タノし
ハるー
ソる
コもー
リも
モげ
ノか
カほ
タの
ユぬ
ビ
トま
ノや
スし
ラれ

f *cres* *f* 1st 2nd

ヨーヨ
ヨーヨ
ド
ヤ
ガ
ワ
ア
ア
ア
ア
シ
シ

旗國が吾これ

Netherlandish Folksong

Alla marcia *f*

カ
じ
の
ニ
ん
の
へ
み
ノ
ク
サ
キ
ワ
チ
ハ
テ
キ
リ
ホ
ノ
ル
ミ
ル
シ
ミ
チ

ス
ノ
キ
ノ
ス
ノ
キ
ノ
ス
ノ
キ
ノ
ス
ノ
キ
ノ
ス

ニ
ゴ
ニ
ゴ
ニ
ゴ
ニ
ゴ
ニ
ゴ
ニ
ゴ
ニ
ゴ
ニ
ゴ

cresc. *ff*

キ
キ
キ
キ
キ
キ
キ
キ
キ
キ
キ
キ
キ
キ
キ

風 と 水

Walter Scott.

Allegretto.
f

サキータツハーナサヘフカレテカーチル
いはせくたにがはながれてはやし

サシツグミードリモフカレテシゲール
なみよるささらえながれてさよし

ff

ホドヨグーフーケフケアシタノカゼヨ
みやまのばなびらうけくるみづよ

ホドヨグーフーケフケアシタノカゼヨ
さばしるあゆごのよるこぶみづよ

Allegro.
f

カゼチヨニハサモイハリチウヤミノ
むがしよにハサモイハリチウヤミノ

ミイキモトのカゼチヨニハサモイ
ーくもとのかむがしよにハサモイ

イハリチウヤミノカゼチヨニハサモイ
いハリチウヤミノカゼチヨニハサモイ



漂流の船

Arranged from "Laurigen Horatius"

ト イ リ ハ イ ツ コ カ ハ テ サ ヘ シ ラ ス ユ
 い で し ほ う ら ら の は な さ く は る び わ
 コ ホ ヒ ハ ウ ナ マ ラ シ ツ カ ニ タ レ テ ツ

ク テ ハ シ ラ ナ ミ イ ホ ヘ ノ ナ ミ ヤ フ
 け し は う い も の か い み の ミ ば り あ
 キ サ ヘ キ ヨ ラ ノ ミ ソ ラ ノ サ イ ヤ ア

キ サ イ タ ナ イ デ イ ク カ ナ ウ ミ ノ ハ ト
 か し つ ら し つ い く か な う み の ハ ゼ イ
 ナ ナ ス ホ ナ ミ イ タ モ ヤ ヲ ケ ツ ツ イ

リ サ ハ ミ ゼ ル ヨ ヤ レ ラ ガ フ チ ハ
 ツ コ サ ト メ ヨ ク ヤ レ ラ ガ フ チ ヲ
 ヤ ガ テ コ レ オ ホ ギ ミ ナ マ モ リ マ ツ ル マ ス ラ ナ ソ
 ヤ ガ テ コ レ オ ホ ギ ミ ナ マ モ リ マ ツ ル マ ス ラ ナ ソ

花 戦

W. B. Bradbury.
By permission.

March movement.

Marching Along.

ニ シ ヨ リ モ ヒ ガ シ ヨ リ モ キ タ リ ツ ド フ ナ ノ コ ラ ガ キ
 ぎ た よ り も み な み よ り も き た り つ ぶ な の こ ら が き

リ シ ケ ル ハ ナ ナ ア ツ メ タ マ ト ミ セ テ ナ ゲ ア ソ ア
 の え た な つ つ さ ま れ び に げ つ お ひ つ か げ さ わ ぐ

ff Chorus.

オ モ シ ロ ノ ソ ノ ア ソ ビ イ サ マ シ ノ ソ ノ ア ソ ビ
 お も し ろ の そ の あ そ び い さ ま し の そ の あ そ び

ヤ ガ テ コ レ オ ホ ギ ミ ナ マ モ リ マ ツ ル マ ス ラ ナ ソ
 ヤ ガ テ コ レ オ ホ ギ ミ ナ マ モ リ マ ツ ル マ ス ラ ナ ソ

吾が同胞

Old M-lody

イザタズヤロかんハラカワ
ぶじあるものぶニかんハケンヤワ

レラハセシヘフのヨタクミミシテリチ
れらばせしへふのよたぐみみしてりち

ウエウノナヨチユスリテン
んえうのなよちゆすりてん

子クキコエシタワミナラズヤ
たくてきこえてたわみならずや

**THE
SONG COLLECTION.**

FOR USE IN

SCHOOLS AND COLLEGES

BY

G. YAMADA.

TOKYO:

KYOYEKI SHOSHA.

1908.

1	吹奏樂	本校吹奏團	本校吹奏	本校吹奏
	了學	了學	了學	了學
	ル生	ル生	ル生	ル生
	の進	の進	の進	の進
	曲	曲	曲	曲
2	獨唱	獨唱	獨唱	獨唱
	女	女	女	女
	部二	部二	部二	部二
	部四	部四	部四	部四
	年	年	年	年
	奏	奏	奏	奏
	伴	伴	伴	伴
	利純	利純	利純	利純
	田山	田山	田山	田山
	直石	直石	直石	直石
	紀純	紀純	紀純	紀純
11	吹奏樂	吹奏樂	吹奏樂	吹奏樂
	大	大	大	大
	洋	洋	洋	洋
	利	利	利	利
	勝	勝	勝	勝
	獨	獨	獨	獨
	父	父	父	父
	唱	唱	唱	唱
	吉	吉	吉	吉
	今	今	今	今
	團	團	團	團
	山	山	山	山
	方	方	方	方
	ン	ン	ン	ン
	奏	奏	奏	奏

769
104
2

THE
SONG COLLECTION
FOR USE IN
SCHOOLS AND COLLEGES
BY
G. YAMADA.

